

平成 27 年度 法学部振興会主催
刑事法系講演会

刑法判例に登場する事実の形成過程と刑法的処理 ——交通事犯を題材にして——

日時： 12 月 14 日（月） 14:30 - 16:00（4 限）

場所： 法文棟（文法棟） A1 教室

【講演者】

・ 本庄 武（ほんじょう・たけし）／一橋大学教授

1972 年、福岡県生まれ。専門は刑事法。刑法学会理事。主な著書に『少年に対する刑事処分』（現代人文社、2014 年）など。

・ 遠山 大輔（とおやま・だいすけ）／京都弁護士会

1973 年生まれ。八代市出身。京都大学法学部卒業、舞鶴事件など、刑事事件に精通した弁護士として活躍。現在、龍谷大学法科大学院特任教授も兼務。

【司会】

・ 岡田行雄（おかだ・ゆきお）／本学法学部教授

* 刑法総論の授業の一環として開催されますが、履修登録者以外の方も聴講できます。

【問い合わせ】

・ 内藤大海（ないとう・ひろみ）までどうぞ。